



主な内容

- ②……上級救命講習会受講者募集、防災講演会
- ③……在宅医療講演会、予防接種はお済ですか？
- ③・④……市長への手紙 ④……伊賀地域二次救急実施病院

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

名張の元気のもと

人 もの シゴト づくり

名張市雇用創造協議会は、仕事と商売のスキルを向上させるセミナーや就職面接会の開催、地元の特産品や素材を活用した新商品開発、名張ブランドの全国PRを通して、名張での仕事づくりに取り組んでいます。

今号では、働く人と働きたい人を応援する3つの取組みを紹介します。

☎ 雇用創造協議会(産業部内) ☎ 63-2143



兵後 真鈴さん(名張市在勤)

「働く人」「働きたい人」ががんばる皆さんを応援します。

1. 「人」づくり

まちが元気であるためには、商売が繁盛することが必要で、そのためには、仕事をする「人」が元気なことが大切です。知識や技術を身に付け元気に仕事ができるように、専門家によるさまざまなセミナーを開催しています。



2. 「もの」づくり

元気な「もの」とは、作り手の思いが込められた商品で、実際に買ってもらい、喜んでもらえるもの。名張の素晴らしい商品や素材を「名張ブランド」として全国へPRし、魅力ある「もの」を作り出します。今年度の加工技術習得セミナーでは、ドレッシングを商品化するノウハウを学びました。



3. 「シゴト」づくり

事業拡大などを促進し、求職者のスキルアップと資質・意欲向上を図りながら、事業者の「欲しい人材」と、求職者の「就きたい仕事」をマッチングします。2月5日に開催した就職面接会には、市内事業者22社が参加登録。多くの来場があり、就業につなげることができました。



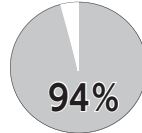
就職を応援する16講座を開催

今まで「接客・応対スキルアップ講座」、「インターネットをビジネスに活用しよう講座」、「売れる加工特産品を作ろう」など16講座(全60回)を開催し、のべ300人が参加。新しい就職先を見つけ、セミナーで学んだことを生かす人がたくさんいます。

今まで開催したセミナー参加者からの感想

◎ 接客・応対スキルアップ講座

アンケート結果より



94%の参加者が「大変参考になった」、そして残りの参加者も参考になったと回答するなど、参加者全員が実践的で役に立つ講座だったと満足しています。

コメント・講師のキャリア、人柄、会場、日程、全て満足です。

- ・おもてなしの話が接客に役立った。実行していきます。
- ・今後たくさんの人と接する際の基本が分かりました。

◎ 「売れる加工特産品を作ろう」に参加

新しい分野を広げるために

夫が米穀店をしています。新しい分野での事業展開を期待して参加したセミナーでは、米粉や地元産のしめじ、ひの菜、ゆずなどを使って実習しました。実践的な講座で、とても勉強になりました。今後活用したいと思えます。



富永 敦子さん(桔梗が丘5)



名張市雇用創造協議会 杉岡 雪子

名張の仕事づくり。ぜひ皆さんも参加を

働くこと、人の役に立つことは、生きがいと活力につながり、自分自身も、家族も、そして地域が元気になる源の一つだと思います。協議会では、働きたいと思う皆さんに学ぶ場、働く場を提供するため「なばり元気のもとづくり」を進行中。ぜひ自分に合うセミナーを見つけていただき、就職・創業・商売にお役立てください。

今後のセミナーのお知らせ

■ 川上 徹也のキャッチコピー力など「言葉力」を高めるための講座
日時 3月3日(火)・10日(火)・17日(火) 午後1時～5時

■ 商品パッケージデザイン・POP連続講座
日時 3月5日(木)・6日(金) 午後1時～5時

両講座とも場所は、産業振興センターアスパ
◎申込方法など詳しくは、協議会ホームページまで

㊚ <http://www.nabari-koyou.jp/>

全て
参加無料



救急車が到着するまでの応急手当「上級救命講習会」受講者募集

日時 3月22日 午前9時~午後6時
場所 防災センター(鴻之台1)
対象 市内在住または在勤の15歳以上の人
定員 20人 ※先着順
内容 心肺蘇生法、止血法、AED(自動体外式除細動器)の取扱い、筆記試験、実技試験
申込 3月8日回から14日回(午前9時~午後6時)までに、名張消防署、桔梗が丘分署、つづが丘出張所で直接お申し込みください(電話申込不可)。
◎参加無料
☎ 名張消防署 63-0999



三重県私費留学生・医療看護系外国人学生奨学金受給者募集

給付区分/人数/給付額
給付額は、在籍する大学の授業料相当額です。ただし、それぞれの区分につき、年間給付額の上限が決まっています。
① 私費海外留学生/10人以内/年間120万円上限(学校間協定は年間84万円上限)
② 外国人留学生/10人以内/年間60万円上限
③ 医療看護系外国人学生/5人以内/年間60万円上限
応募条件 ▼①と③は、平成27年4月1日現在、1年以上継続して三重県に住所を有する人 ▼②は、県内の市町に住居地の届出をしている人
募集期間 3月2日回~4月17日回 午後5時まで(必着)
申込方法 所定の申請用紙に記入の上、問い合わせ先へ
☎ 公益財団法人 三重県国際交流財団 059-223-5006
FAX 059-223-5007



「農園 de 婚活 小松菜畑でつかまえて」参加者募集

日時 3月29日 午前10時~午後3時
場所 アグリー農園(南古山)と古民家(東田原)
対象 20歳~45歳の独身男女各10人(応募多数の場合は抽選)
参加費 男性4,000円、女性3,000円
申込 3月15日回までに、電話、ファクス、電子メールで問い合わせ先へ
◎この事業の一部は、市の委託事業です。イベント内容について詳しくは、問い合わせ先へ
☎ NPO法人 あぐりの杜 44-6789
FAX 44-6788 info@agrinomori.com

賃貸住宅の退去時に伴う原状回復に関するトラブルは、ご相談ください。

賃貸住宅を退去した後、家主が敷金や保証金の精算に応じない、敷金や保証金を超える高額な原状回復費用を請求された、などのトラブルが発生しています。

☎ 総合窓口センター 63-7416

トラブル回避ポイント

- ①退去時は、家主、管理会社、仲介業者等と一緒に確認
②原状回復費用の内訳は、家主側に十分説明してもらう
③複数業者からの見積もり提示してもらう
④家主との話し合いの解決が難しい場合、民事調停や少額訴訟等の手続きもあります。これらも含めて総合窓口センターへ相談を!



「平成26年度防災講演会」を開催

南海トラフ地震や近年大型化する台風などの脅威に対し、あらためて「自助」「共助」の取組みを考えるとともに、名張市総合防災訓練で明らかになった課題にも注目します。
日時 2月28日 午後1時30分~3時
場所 防災センター(鴻之台1)
講師 葛葉 泰久さん(三重大学大学院生物資源学研究所教授)
演題 「自然災害と自助・共助」について
◎参加無料。申込不要
☎ 危機管理室 63-7271



電源立地地域対策交付金事業(水力枠)で道路の舗装補修

市は、平成26年度に経済産業省の「電源立地地域対策交付金事業」で梅が丘と大屋戸を結ぶ幹線道路の舗装補修工事を行いました。



※「電源立地地域対策交付金」とは、発電用施設設置への理解促進を図ることなどを目的に国から交付される交付金です。名張市の対象地域は市全域。対象施設は青蓮寺水力発電所

☎ 維持管理室 63-7681



特別障害者手当、障害児福祉手当の申請を受け付けています

■特別障害者手当
対象 20歳以上で、重度の障害があるために、日常生活において常に特別な介護を必要とする在宅の人
支給額 月額26,620円
支給月 5月、8月、11月、2月の年4回
■障害児福祉手当
対象 20歳未満で、重度の障害があるために、日常生活において常に介護を必要とする在宅の人
支給額 月額14,480円
支給月 5月、8月、11月、2月の年4回
◎いずれも、申請には医師の診断書や所得状況届が必要です。また、本人、配偶者、扶養義務者に対する所得制限があります。詳しくは、お問い合わせください。
☎ 高齢・障害支援室 63-7591



子ども支援センターかがやき催物

開館時間 午前9時30分~午後5時
※日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始は休館
▼はじめて広場
3月13日 午前10時30分~ 「かがやき」を利用したことがない人は気軽に参加ください。
▼親子で遊ぼう 3月14日 k's Familyによる「マリimba演奏」/19日 企画ママ・パパによる「小麦粉粘土で遊ぼう」材料費50円 ◎いずれも午前10時45分~
☎ 子ども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) 67-0250



リバーナホールご利用案内

【イオン名張店3階】 ☎ 福祉まちづくりセンター 62-7388

- 防火ポスター作品展示
日時 3月7日 午前10時~午後5時(初日は11時から、最終日は4時まで)
主催 市消防本部・市防火協会
■光彩なびり・第13回風景写真展
日時 3月13日 午前10時~午後6時(最終日は5時まで)
主催 光彩なびり
■名張桔梗丘高校美術部卒業制作展
日時 3月21日 午前10時~午後6時(最終日は4時まで)
主催 名張桔梗丘高校 美術部



国津の杜の行事

☎ はぐみ工房あらびき 62-6920

- ストレッチ教室 辻明子さんのストレッチ体操で血行を良くし、日々の疲れを癒しましょう。
日時 3月13日 午前10時~11時30分
講師 辻明子さん
定員 16人 参加費 300円
持ち物 屋内用靴、タオル、敷マット
■体操教室 万代くみ子さんの健康体操で心身を癒し身体を引き締めましょう。
日時 3月17日 午前10時~11時30分
講師 万代くみ子さん
定員 16人 参加費 300円
持ち物 屋内用靴、タオル
◆ ◆ ◆ ◆
申込 2月23日 電話で問い合わせ先へ
※先着順。参加者が少ない場合は中止

やなせ宿からのお知らせ ☎ 62-7760
2月の「初瀬街道やなせ手づくり市」は休みます。



「在宅医療講演会」を開催

◎入場無料。申込不要

日時 3月5日(木) 午後2時～4時
 場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
 ◆名賀地域における在宅医療の取組みについて
 講師 大瀨 信幸さん(名賀医師会担当理事)
 ◆講演会(午後2時30分～4時)
 演題 「みんなですすめる地域包括ケア」
 講師 大江 浩さん(富山県砺波厚生センター
 (保健所) 所長)
 主催 名賀医師会

☎ 在宅医療支援センター ☎ 48-7840



「認知症の人と家族の会」

つどい・交流会を開催

情報交換、近況報告の場として開催します。
 日時 3月24日(火) 午後1時30分～4時
 場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
 参加費 200円 ※認知症の人は無料。家族の会員は100円
 ◎申込不要。認知症の人が参加する場合は、事前に問い合わせ先へ

☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833



予防接種はお済みですか？

まだの人はお急ぎください

「お知らせハガキ」などが届いている下記の予防接種の対象者の皆さん、自己負担なしに接種できるのは3月末までです。

◆接種期限が3月末までの予防接種

- ・MR(はしか・風しん)2期[就学前の幼児]
- ・2種混合(ジフテリア・破傷風)2期[小学6年生]
- ・水痘(みずぼうそう)[3歳以上～5歳未満]
- ・成人用肺炎球菌[節目年齢の人]

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970



**軽自動車やバイクなど
 廃車や名義変更の手続きを忘れずに！**



☎ 課税室 ☎ 63-7429
 軽自動車やバイク、農耕用作業車などの車両を…
 ○処分した、盗難にあった → **廃車の手続きを**
 ○人に譲った → **名義変更の手続きを**

軽自動車税は4月1日現在の所有者、使用者に課税されます

**もし手続きを
 しないと…?** 車両がなくても所有者、または使用者に軽自動車税が課税されます。

<ご注意!> 4月2日以降に手続きをされても、税金の払い戻しや月割などはできません。3月下旬になると窓口が混み合いますのでお早め。

※ 原付バイクなどの税率改正について



平成27年度からの原付バイクなどの税率改正について、広報なばり平成26年12-3号やホームページでお知らせしましたが、地方税法が再度改正され、税率改正が延期される場合があります。詳細が決定次第、お知らせします。

バイク(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕用作業車、フォークリフトなど)の手続きは、市役所1階課税室(13番窓口)にお越しください。

こんなときは…	持ち物
廃車処分	印鑑、標識交付証明書、ナンバープレート
盗難にあった、ナンバープレートを紛失	印鑑、標識交付証明書、弁納金(100円)
市内の人から譲り受けた	印鑑、標識交付証明書、譲渡証明書
市外の人から譲り受けた	印鑑、前所有者の廃車証明書、譲渡証明書
市外から転入した	印鑑、転入前の市町村の廃車証明書
バイクなどを購入した	印鑑、販売証明書

※本人確認をさせていただく場合がありますので、お名前を確認できるもの(免許証など)をご持参ください。

軽自動車などの上記以外の手続きは次のところにお問い合わせください。

- ▼軽自動車(660cc以下の三輪・四輪)
 …軽自動車検査協会三重事務所 ☎ 050-3816-1779
- ▼軽二輪(125cc～250cc以下)、小型二輪(250ccを超えるもの)
 …中部運輸局三重運輸支局 ☎ 050-5540-2055



差出有効期間
 平成27年6月30日

名張市鴻之台1番町1番地
 名張市長 亀井 利克 行



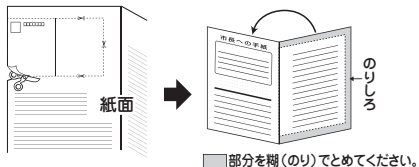
5180490

〈やまおり〉

「市長への手紙」は直接市長が拝見し、必要に応じて、担当室などに調査・検討を指示します。質問や回答の内容は、市ホームページなどでご紹介いたします。

持続可能な自治体を目指す中、「あれかこれか」と事業を選択しなければならぬこともありますが、これは、皆さんのご意見を伺いながら進めていく必要があります。また、普段の暮らしの中で気に掛かることをお寄せいただくことは、さまざまな業務を改善するチャンスにもつながります。

これまで一度も「市長への手紙」を書いたことがないという皆さんも、一度、気軽にペンをとってみてください。幅広い皆さんからの声をお待ちしています。



■部分を糊(のり)でとめてください。

市政に対する考えや思いをお寄せください
市長への手紙

☎ 広報対話室 ☎ 63-7402



